

「みんなのレモネード」が笑顔の贈り物に！ ～今年も小児がん患者のこどもたちと 共同開発した商品の売上の一部で 病院のこどもたちへクリスマスプレゼント～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、昨年度ご好評をいただいた小児がん患者とその家族をサポートする一般社団法人 みんなのレモネードの会（代表理事：榮島佳子、以下「同会」）のこどもたちとの共同開発商品の第 2 弾として、2024 年 7 月に発売した「みんなのレモネード ピンクのレモネード」の売上の一部を当該団体に寄付するとともに、今年も未来を担うこどもたちを支援するための活動の一環として、同会が例年行う、病院で療養中のこどもたちにプレゼントを届ける「みんなレモサント」の活動の一部に活用させていただいたことを報告いたします。



■商品の売上の一部を「みんなレモサント」活動で入院生活を送るこどもたちに絵本などを届け

今年も、SNS を中心に本活動に賛同する多くの声をお寄せいただきました。このたび、ファミリーマートは、売上の一部を同会へ寄付するとともに、こどもたちがサンタクロース役になり、お世話になった病院や施設にクリスマスプレゼントを届ける「みんなレモサント」の活動に参画し、全国 19 の病院および施設に玩具や書籍などをお届けします。



2024 年 8 月発売
みんなのレモネード ピンクのレモネード
※現在は販売を終了しております。

<今回の取り組み概要>

①「みんなレモサタ」会議への参加

同会のみなさんから各施設や病院にお手紙を送り、クリスマスプレゼントに関してお聞きした声を参考にプレゼントを選定し、ラッピングやメッセージカードの作成をしました。

当社社員も「みんなレモサタ」会議に参加し、こどもたちがどんなプレゼントを用意したのか、発表していただきました。入院中のこどもたちが楽しめる本や DVD など、様々なプレゼントを用意し、プレゼントには、本取り組みの目印としてオリジナルステッカーを貼ることとしました。



みんなレモサタ会議の様子



オリジナルステッカー



贈り物にラッピングや絵本にステッカーを貼る様子

②みんなレモサタ発祥の病院への訪問および朗読会の開催

「みんなレモサタ」が初めて実施された「埼玉医大国際医療センター」へ 2024 年 12 月 25 日(水) に当社社員が同会のこどもたちと訪問し、「みんなのレモネード ピンクのレモネード」の売上の一部を活用したクリスマスプレゼントを寄贈します。また、本取り組みのきっかけとなった絵本の作者である榮島四郎さんによるオリジナル紙芝居「レモンレンジャー」の朗読会を入院中のこどもたちに向け開催予定です。

さらに、病院の関係者のみなさまがホッと一息ついていただく時間を楽しんでいただけるよう、ファミリーマートからプライベートブランド商品「ファミマル」などをお渡しいたします。

(※「ファミマル」商品のお渡しは、寄付金の一部を活用とした取り組みではございません。)

みんなレモサタ活動の様子はこちらからご覧いただけます。

<https://www.family.co.jp/sustainability/minna-no-lemonade.html#xmas>

■みんなのレモネードの会榮島さまからのコメント

ファミリーマートとの取り組みも 2 年目となり、新たなご縁やお声、支援など沢山の反響をいただいております。こども

たちにとっても身近な企業との様々な経験はこどもたちの自信や成長につながっています。これからも一緒に色々な取り組みができればと思います。

この夏多くの方からピンクのレモネードの購入を通じていただいた応援のお気持ちを病院の関係者の方や入院中のおこさまへの贈り物としてお渡しさせていただきます。皆さんもきっと喜んでいただけると思います。

■埼玉医科大学国際医療センター 事務部 武久さまからのコメント

みんなのレモネードの会とお付き合いはとても長く、会発足時に遡るのではないのでしょうか。絵本を届けてくれたり、会報を送ってくれたり、いろいろなイベントの案内をして貰っています。「みんなのレモネード」も毎年訪問してもらえます。プレイルームにはプレゼントのマンガ本や DVD、ロビーにはクリスマスツリーがあります。みんなのレモネードになって届けてくれるこどもたちと会うのは本当に楽しみです。ここ何年かはコロナの影響でロビーでしか会えませんでした。今年から病棟に届けて貰うことができます。とびっきりのクリスマスを楽しみにしています。

<ご参考>

■「ファミレモ部」これまでの取り組み

●発足の経緯

当社社長の細見が、小児がんを乗り越え描いた榮島四郎さんの絵本「ぼくはレモネードやさん」に出会い、自身の体験も踏まえ、絵本に描かれた思いや物語に強く共感し、深く感銘を受けた一冊として社内で紹介する機会がありました。それを見た当社社員から「小児がんの支援につながるレモネードを作りたい」と発案したことからプロジェクトが発足し、「みんなのレモネードの会」会員のおこさまやそのご家族と、当社社員で「ファミレモ部」を結成いたしました。

●「ファミレモ部」共同開発商品「みんなのレモネード」の発売

商品の味を決める「商品開発チーム」、商品のパッケージデザインを決める「デザインチーム」でそれぞれ活動を行い、2023 年 8 月にチルド飲料「みんなのレモネード」、2024 年 7 月には第 2 弾として「みんなのレモネード ピンクのレモネード」を全国のファミリーマート約 16,300 店舗にて発売いたしました。いずれも商品の売上金の一部を同会へ寄付いたしました。



第 1 弾の「みんなのレモネード」(2023 年)

※現在は販売を終了しております

●イベントへの参画・協働

発売に伴いみんなのレモネードの会主催のチャリティコンサートへの参加やファミリーマート本社にて商品発表会を開催し、ファミレモ部関係者による制作裏話や寄付金の一部を「みんなのレモネード」の活動に活用いただきました。本や DVD をお届けし、当社社員も入院する患者さんと、付き添い家族のための宿泊施設へこどもたちと訪問し寄贈するとともに、こどもたちによるピアノ演奏や朗読会を開催しました。



2023 年度の活動の様子はこちらからご覧いただけます。

https://www.family.co.jp/sustainability/minna-no-lemonade/2023_lemonade.html

■ みんなのレモネードの会とは

みんなのレモネードの会が、小児がん患者家族の立場から「小児がんのことをもっと知ってほしい」、「患者や患者家族でつながりたい」と小児がん啓発活動、患者やその家族との交流会などを開催しています。榮島さんのお母さまが、小児がん（小児脳腫瘍）患者やその家族とつながりたいという思いを綴ったブログ（繋がり歩む日々）が、活動の一步となりました。2016 年 12 月の地元のクリスマスイベントにて、小児がん支援のレモネードスタンドを患者家族仲間と開催したことをきっかけに、「小児がんのことをもっと知ってほしい」、「患者や患者家族でつながりたい」と任意団体「みんなのレモネードの会」を設立。それらの活動をより幅広く行い、支援を充実させていくため、2020 年 4 月に一般社団法人となり、現在にいたります。

【みんなのレモネードの会 HP】

<https://www.minnanolemonade.com/>

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上